



授業を終えて



リトルインディアでタトゥー体験
(数日で落ちます)



セントーサ島で
イルカのショーを観賞

大林 あまねさん (鏡野中学校)

メイフラワー校は積極的に親切な方たちばかりでした。三日目に家庭科の授業に参加させてもらいましたが、先生の説明が理解できなくて困っていると、手本を見せて分かりやすく教えてくれました。本当に素敵な人たちで、私も見習いたいと思いました。この体験で学んだことをこれからの生活に生かしたいと思います。

本田 りかさん (鏡野中学校)

18日〜21日までシンガポールに行ってきました。私はこの海外体験事業でたくさんのお話を学びました。事前研修では自己紹介の練習や役立つ英語を学びました。シンガポールの方は日本語が上手で言葉ではあまり困りませんでした。この体験をこれからに生かしたいと思います。関わってくれたみなさまありがとうございました。

前原 勇志さん (鏡野中学校)

最初は、すごく緊張をしようやって英語をしゃべろうかなあと思っていました。でも、ホームステイ先の家族の人がとてもやさしかったので緊張もすこしずつとれてきて、英語もちよつとずつしゃべれるようになってきたのでよかったです。最後に、こんなに楽しいけんができてとてもよかったです。

安道 輝さん (鏡野中学校)

多くの国際交流は、英語に対する直感とジェスチャーで始まりました。会話に困ったときは、「ペーパープリーズ」といって紙をもらい、絵と知っている単語と漢字で伝えました。けっこういけるという充実感を味わうことができました。何事もチャレンジする事が大切だということを実感することができた五日間でした。

高橋 奈々さん (鏡野中学校)

海外体験を終えているんなことが勉強でした。英語はもちろんですが友達を思いあい助け合うことも学びました。ホームステイ先で困っている時などやっぱり友達が助けてくれました。なので学べたことがたくさんありました。そしてこの海外に行く協力をしてくれた方々に感謝します。

和田 唯奈さん (富中学校)

私がこの中学生海外体験事業でシンガポールに行つて思ったことは、異国で言葉が違ってても、思っていること、感じたことは伝わるということが分かりました。最小は言葉が違うし、文化も生き方も違うから、とても不安でした。しかし、ホストファミリーの方々と触れ、話していく中で、そんな不安もなくなり、いい体験ができました。

藤木 玲さん (上齋原中学校)

私は、海外にずっとあこがれていたのでも、シンガポールでの生活はとても楽しかったです。英語で話をしなければならぬのは少し大変でしたが、言いたいことをがんばって英語で伝えられた時はとてもうれしかったです。でも、また英語と言っても単語ばかりだから、もっと勉強してまた海外に行きたいです。